

クレオパトラの村り

(文) 東雲那津子
 (絵) 荒川美和子

いきなりですが、皆さんは

シルバーウィークをどのよう

過ごされましたか？

私は、以前より

ココソソと計画して

いた事がありました...

それは、気ままに

エジプト旅行を

することでした。

ところがエジプトに

行くためには大型

連休でも足りないため



「せんせさつ♡

エツ、エジプトに

行きたいので♡

休みを頂きたいのですか♡♡

すると先生はニコニコしながら

「んっ、エジプト？

いいよ！でも、

行くからには

指令を出すぞ。」

「ええさつ！またさあ？」

「そうだなあ、古代エジプト

人の歯を調べてきてよ！」

「えっ、超おもろそそ

それ、了解しましたあつ！」

ということ、8日間の

休暇をゲットしたのでした。

せんせあつ♡



ドーハで

飲食代をばられ

一抹の不安を残しつつ

カイロに無事到着。

古代エジプト人の

歯を見てまず気がついた

事は、摩耗のすごさでした。

現代人の場合は歯がすりや

くいしげりが摩耗の主な原因

ですが、古代人はそれだけでは

ないようでした。

何だと思いませんか？

実は、主食である

パンに原因が

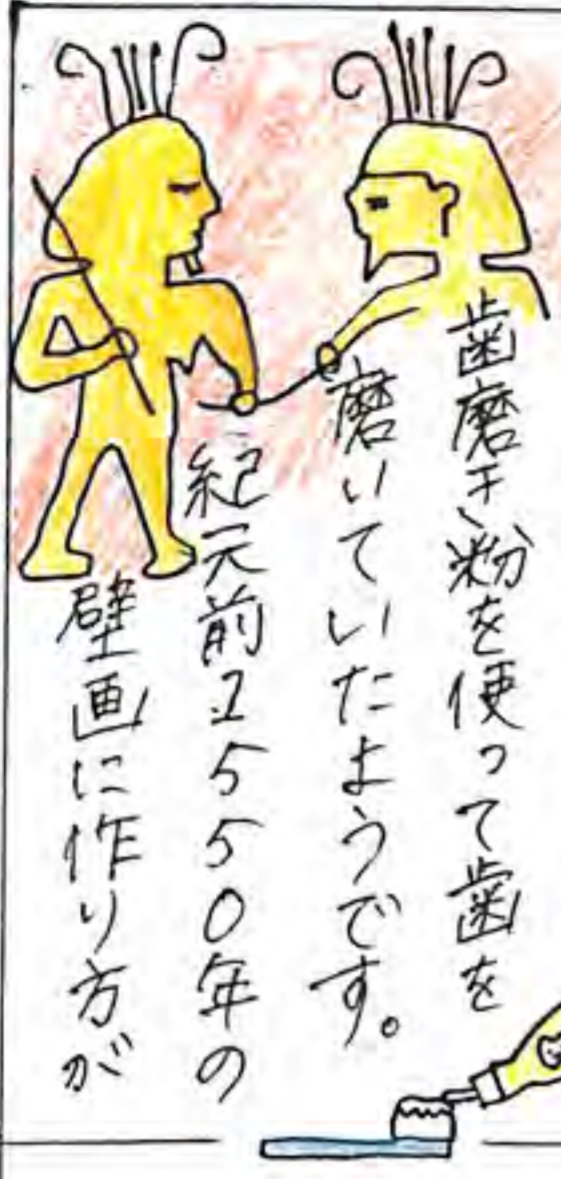
あったようです。

パンを作る過程で使用する

まふ姉ちゃん



石臼



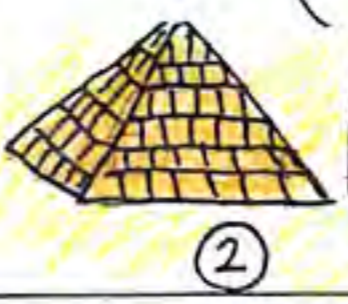
その虫を駆除するために
 歯磨き粉を使って歯を
 磨いていたようです。
 驚かされました。
 デンタルIQは歯の関心度が
 意外と高かった事に
 驚かされました。
 まず、虫歯の原因ですが
 歯を食べる虫がいますと
 考えていたようです。
 なんだか、日本語の
 表現に似ていますね。



描かれていて
 驚かされました。
 歴史的には歯磨きの
 起源は中国と
 されていますが
 フライドの高い
 エジプト人いわく
 「本家は我々」とのこと。
 (どちらでもいいけど...)
 まあ、人類の誕生が
 アフリカの赤道直下
 エチオピアである事から
 考えると、日本では
 農耕も営んで
 いなかったころから
 歯磨きをしていたのも
 否定はできませんね。



歯磨き粉の素材は、石の粉、
 緑粘土、そして驚く事に蜂蜜
 が入っていたのです。
 蜂蜜が高価だったために
 身分が高い人程、虫歯になり
 やすかったようですよ。
 身分が高いといえは、
 王様の埋葬品の中に
 歯を磨く器具として
 爪楊枝を一回り大きく
 したような金の棒が
 展示されていました。
 金といえは、若松にもネーの
 ゴールド歯ブラシがあるのを
 が在りですか？
 ハロウィンの時
 かぼちゃ重し



金



あてクイズでピタリ

賞として話題を

呼んでいましてが

ゴールドデヘは現在

超レア物と

なっています。

理由は、金の価格が

高騰してしまった

ためにメッキとはいえ

24金のコーティングは

原材料費が高くなりすぎて

製造を打ち切ったからです。

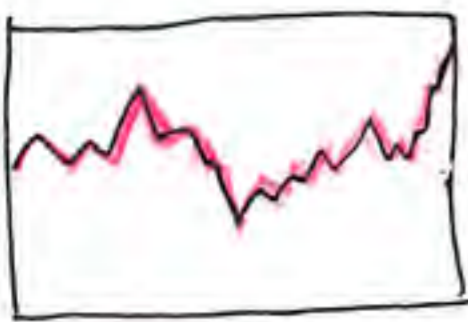
12月1日現在、金の

相場が1万5千円を

超えているので

超お買い得です。

(メッキですから



お間違いのないように……

でも、二千円で送った人も

送られた人も、

笑顔になれる

こんなサポライズな

プレゼントは、今時

どこを探しても

見つかりませんね。

クリスマスプレゼントに

大好きなあの方へ

いかがですか？



古代エジプト人にも

あったようです。

《ミイラまじりの「米」》

とかく歯が気になる

衛生士川東雲那津子が

ガラスに張り付き

ミイラの口の中を食い

入るようになっていると

余程奇妙に映ったらしく

気が付くと周囲の欧米人は

ミイラを見るのではなく

そんな私を気持悪がって

指をさしながら、

遠巻きに見て

いたのでした。

勿論、そんな事には

めげません。



探検家
インディ
アナ



院長の指令を守るべく

16体のミイラの
歯をかき見した結果

ある事に気がつきました。

すべてのミイラは

ひどい歯周病で骨が

下がっているのです。



歯周病の状態で年齢が

分かるのも納得でした。

また、身分が高い人程

歯周病が進行して

いるようでした。

大金持ちは、柔らかい

物ばかりを食べていた

からではないかと...



いなかっただので

衛生士
エイト!!
きみが
必要だ!!



美女代表
ハトラ



世界三大美女の一人

クレオパトラもひどい

口臭があったのでは

ないかと思われま

ちよつと幻滅です

「エジプト最終章」

別れ際に私の職業をガイド

さんに聞かれ、ゴメンタル

ハイジニストと答えると

「何だそれ?」という

様な顔をされたので

「歯石を取る」ことが

私の仕事よ」と言う

「日本ではそんな事が

仕事になるのか?」

と驚かれ、カイロを

後にしました。



「良かった。日本人でい

帰りの飛行機の中で

眼下に広がる

アフリカ大陸を

見ながら、

若松の患者さんが

クレオパトラや

ツタンカーメンのよう

歯周病が悩まなくてすむよう

衛生士として「歯石を取って

取って、取りまくろう」

とべい誓ったのでした。

「次回は、マヤ文明かな?」

「先生、頑張っ

働くから、お休

ちようたいね!」

